

神奈川県立かながわアートホールの 指定管理者候補（案）について

指定管理者候補（案）	神奈川フィルハーモニー管弦楽団グループ
------------	---------------------

1 神奈川県立かながわアートホール指定管理者外部評価委員会評価結果

(1) 評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	管理経費の節減等	団体の業務遂行能力	
1	神奈川フィルハーモニー管弦楽団グループ（横浜市）	48	20	22	90

(2) 評価の概要

- 総合的に判断し、指定管理者候補として適切とした。
- 評価できる点としては、次のようなものがあつた。
 - ・ 県の施策への理解が徹底されている。
 - ・ 施設の維持管理についてマニュアル化がなされている。安心して利用できる。
 - ・ 地域との連携について、コーディネーターがうまく機能している。
 - ・ 公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団の財務状況は、想定していた以上に良い状態。
 - ・ 株式会社横浜アーチストは、アートホールを運営する上でかなり機動力のある組織。
- 今後の期待・要望としては、次のようなものがあつた。
 - ・ 各業務に経験や知識のある方を備えているのは分かったが、次世代の育成を具体的にどのようにするのが課題である。
 - ・ DX化を謳うのであればアクセシビリティが良くなるような方法を検討されたい。

2 神奈川県立かながわアートホール指定管理者外部評価委員会評価結果に対する文化スポーツ観光局意見

評価結果について	☒ 同意する ・ ☐ 同意しない
----------	---

〈意見理由〉

神奈川県立かながわアートホール指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。

【サービスの向上】

- 利用者の利用履歴を参考にしながら相手に合った施設利用のアドバイスを行うなど、利用者の目線に立った対応が重視されているほか、ニーズを的確に把握して運営に反映する取組が計画されている。
- 地元の子育て支援NPOと協働する「赤ちゃんありがとうコンサート」や障がい児を持つファミリーに手品、紙芝居、音楽などを楽しんでいただく「楽絵ん祭（がくえんさい）」の実施等、主催事業について効果の高い提案が丁寧かつ具体的にまとめられており、本県の文化芸術振興への寄与が期待できる。
- 事故・災害時の対応について、適切な体制の構築とマニュアル等の整備がなされている。
- 保土ケ谷公園と協働する「みんなのパークフェス」や近隣の中学・高校の吹奏楽部が出演する「吹奏楽ウィーク」を開催するなど、地域との連携に積極的な提案となっており、施設の一層の活性化と地域のにぎわいの創出が期待できる。

【管理経費の節減等】

- 専門的な外部コンサルタントと連携し、適切な時期に必要な施設の修繕を行う等、効率化を図り経費の節減に努めることとしている。
- 提案額の積算は適切になされており、かつ、県の積算額を下回った提案額となっている。

【団体の業務遂行能力】

- 公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団と株式会社横浜アーチストの共同運営体制により、適切な運営と技術の提供が見込め、業務の円滑な遂行が期待できる。
- 株式会社横浜アーチストは、かながわアートホールの他に、舞台関係の業務委託を中心として、同規模以上のホールの管理運営の実績がある。
- 過去の利用者満足度調査において高い評価（令和4年度以降で98%以上）を得ていることから、これまでのかながわアートホールの管理運営において、指定管理者としての適切な業務遂行能力を有していると考えられる。

外部評価委員会評価点の詳細について

施 設 名 神奈川県立かながわアートホール

大項目	小項目	評価の視点	評 価 点		特記事項
			配点	神奈川県フィルハーモニー管弦楽団グループ	
サービスの向上	指定管理者としての基本方針等	・指定管理業務全般を通じた団体等の総合的な運営方針、考え方 ・業務の一部を委託する場合の業務内容等	5	5	
	施設及び設備の維持管理に関する業務	・清掃業務、保守点検業務、受付業務、警備業務等についての実施方針	5	5	
	利用促進のための取組	・より多くの利用を図るために実施する事業の実施方針、内容等 ・より多くの利用を図るために行う広報・PR活動の内容等 ・かながわ文化芸術振興計画に基づくマグカル事業等文化行政の着実な推進のための県行政と一体的な取組方針等 ・施設の特性をより効果的に活かすために行う自主事業の内容等	25	20	
	利用者への対応、利用料金	・サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等 ・障がい者等への配慮（手話言語条例への対応等） ・利用料金の設定、減免の考え方	10	10	
	事故防止等安全管理	・通常の指定管理業務を行う際の事故防止等の取組内容 ・事故・不祥事等の緊急事態が発生した場合や安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針 ・急病人等が生じた場合の対応（救急救命士等の配置、救命に関する職員研修等）	5	4	
	地域との連携、地元企業への業務委託等	・地域人材の活用、地域との協力体制の構築及びボランティア団体等の育成・連携の取組内容 ・地元企業への業務委託等による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容	5	4	

Ⅱ 管理経費の節減等	節減努力等	「最低の提案額」と「積算価格から20%節減した額」のうち、高い金額	20	20	
		提案額（積算価格から20%以上節減している場合は、積算価格から20%節減した額） ×20 注1 「提案額」、「積算価格」は、指定期間内の総額とする。 注2 評価点は小数点以下切捨てとする。			
Ⅲ 団体の業務遂行能力	人的な能力、 執行体制	・指定期間を通じて効果的・効率的に指定管理業務を行うための人員配置等の状況 ・業務の一部を委託する場合の管理・指導体制の状況 ・指定期間を通じて安定して指定管理業務を行うための人材育成や職員採用の状況、労働時間短縮の取組や職場のハラスメント対策など労働環境の確保に係る取組状況	5	4	
	財政的な能力	・安定した指定管理業務の実施を判断する指標としての団体等の経営状況、団体等の事業の継続性・安定性の度合い、団体等の事業の信頼性の度合い	5	4	
	諸規程の整備	指定管理業務を実施するために必要な団体等の企業倫理・諸規程の整備、施設設備の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令遵守の徹底に向けた取組の状況（労働条件審査の実施予定など施設職員に係る労働条件の確認の有無を含む。）	5	4	
	環境への配慮	指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況			
	障がい者等への配慮	・法定雇用率の達成状況等、障害者雇用促進の考え方と実績 ・障害者差別解消法及び神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例に基づく合理的配慮など、「ともに生きる社会かながわ憲章」の主旨を踏まえた取組についての考え方 ・手話言語条例への対応			
	社会貢献活動等	・社会貢献活動等、CSRの考え方と実績、SDGs（持続可能な開発目標）への取組			
	事故・不祥事への対応、個人情報保護	・募集開始の日から起算して過去3年間の重大な事故又は不祥事の有無並びに事故等があった場合の対応状況及び再発防止策構築状況 ・個人情報保護についての方針・体制、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いの状況	5	5	
	これまでの実績	・指定管理施設と類似の業務を行う施設等での管理実績の状況 ・県又は他の自治体における指定取消しの有無	5	5	
	合 計		100	90	